

## 授業づくり研究会開催のご案内

研究会代表 安永 悟  
(久留米大学文学部)

九州北部は例年になく大雪に見舞われ、寒さに震え上がっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年最初の研究会の準備が整いましたのでご案内いたします。多くの皆様の参加をお待ちしています。参加を希望される方は、安永研究室のホームページから申込をお願いします。むろん、これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

研究会の後、懇親会を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、参加希望の方は期日までに必ず連絡をお願いします。

### 記

1. 日時：2016年2月20日（土） 13時～17時まで
2. 場所：久留米大学御井キャンパス 学生会館ミーティング=ルーム3
3. 参加資格：協同教育(学習)に関心のある方
4. 参加申込：安永研究室のHP (<http://yasunaga.me/wiki.cgi>) からお願いします。  
(注意) HPからの申込に対しては自動返信になっています。万一、返信が届かなかった場合は、下記「問い合わせ先」までご連絡ください。
5. 研究会の内容
  - (1) 挨拶・導入 (担当：安永 悟・久留米大学) (15分程度, 13:00-13:05)
  - (2) アイスブレイキング (20分程度, 13:05-13:35)
    - a. 担当 : 小川雅広 先生 (山口県地方自治研究センター)

- b. 内容 : 日常生活で座ることは、ごく普通の行為です。その行為を考え直すという課題を通して、仲間づくりを行います。

(3) 研修「LTD学習法による講演の聴き方」 (全体で90分程度, 13:50-15:20)

- a. 内容: 本研修においては講演を聴く際にもLTD学習法が役立つことを実際に体験します。  
b. 解説: 「LTD学習法と講演聴講」 (担当: 安永) (20分程度)

LTDの過程プランと聴講の関係について簡単な説明を行い、聴講の準備を行います。その後、下記の講演を実際に聴き、LTD学習法の視点から、講演内容を深く読み解くというエクササイズを行います。

- c. 講演: 「長寿の克服—その克服に何が求められるのか?」 (40分程度)

講師: 小川雅広 先生 (山口県地方自治研究センター)

内容: 現代人は、長生きとの戦いをしなければならない。人間の生物として寿命は、長くて50歳までだからである。つまり、70~80歳になると人間の体の耐用年数は、もうとっくに過ぎ、体は、ボロボロになって、いつ壊れてもおかしくない状態だからです。生物としての使命を終えた人間は、死ぬまでの20~30年をどうしたらいいのでしょうか。

- d. 交流: 講演を聴いた後、LTD過程プラン (特に関連づけ) を意識しながら講演内容を深く理解します。 (30分程度)

(4) 本年度のふり返り (全体で80分程度, 15:35-16:55)

- a. 担当 : 須藤文 先生 (久留米大学) (65分程度)

- b. コメント: 杉江修治 先生 (中京大学) (15分程度)

- c. 内容 : 本年度も残り少なくなってきました。本研究会に参加いただいている皆さんはこの一年間、いろいろな方法で協同教育を実践されてこられたと思います。上手くいった実践もあったと思います。逆に、反省した実践もあったと思います。それらの経験を持ち寄り、仲間と交流することにより、自分の経験と仲間の経験から多くを学び、次年度の授業づくりの糧にしたいと思います。

最後に、杉江先生から簡単なコメントとエールをいただく予定です。

- d. お願い : 先生方が実践された授業について簡単な報告ができる準備をお願いします。授業の略案やシラバスなどを準備してください。それをもとに成果と課題、相談したい点をまとめておくと話し合いがしやすいと思います。グループ内での話し合いが中心になりますので、配付資料があれば5部準備してください。

(5) おわり・事務連絡 (5分程度, 16:55-17:00)

#### 6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後に懇親会を開催します。参加希望者は上記「4. 参加申込」と合わせて、2月15日（月）までに、安永研究室のHPから申し込んでください。

会場：西鉄久留米駅周辺

会費：3,500円～4,000円程度

(注意) 直前の取り消しは大変困ります。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

#### 7. 問い合わせ先

ご不明な点があれば、次までお願いします。

安永悟 yasunaga\_satoru@kurume-u.ac.jp

以上